

アンケート調査等 の結果について

諫早市政策振興部企画政策課

平成26年度 基礎調査内容



まちづくりアンケート
(諫早市民)



まちづくりアンケート
(東京諫早会会員)



まちづくり市民ワークショップ
(諫早市民)

まちづくりアンケート (諫早市民) の概要

➤ 調査対象・抽出法等

項目	内容
調査対象	18歳以上の市民
抽出法	無作為抽出
調査方法	郵送による配布・回収
調査時期	平成26年10月
配付数	3,000
回収数	1,533
回収率	51.1%

1 諫早市の取組について

(1) 満足度

4分野48項目について、「満足」「やや満足」「普通」「やや不満」「不満」の5段階で評価

➤ 回答上位3項目（満足度が高いもの）

- ① 「健康診断・相談、保健予防への取組」
- ② 「スポーツ施設の整備」
- ③ 「歴史・文化財の保存、活用、継承」

➤ 回答下位3項目（満足度が低いもの）

- ① 「商店街の賑わい」
- ② 「就労支援・働く場の確保」
- ③ 「観光施設、特産品の情報発信」

1 諫早市の取組について

(2) 重要度

4分野47項目について、「大変重要」「やや重要」「重要でない」の3段階で評価

➤ 回答上位3項目（重要度が高いもの）

- ① 「就労支援・働く場の確保」
- ② 「救急医療、夜間・休日医療体制」
- ③ 「子育て支援への取組」

➤ 回答下位3項目（重要度が低いもの）

- ① 「国際交流の推進」
- ② 「男女共同参画社会実現への取組」
- ③ 「歴史・文化財の保存、活用、承継」

2 地域との関わりや地域活動について

(1) 参加した頻度

「週に2回以上」「週に1回程度」「月に1回程度」「年に数回程度」「ほとんどない」「その他」の6項目から選択

➤最も多い順

- ① 「年に数回程度」
- ② 「ほとんどない」
- ③ 「月に1回程度」
- ④ 「週に1回程度」
- ⑤ 「週に2回以上」

2 地域との関わりや地域活動について

(2) 実施すべき防災活動

6項目から選択（あてはまるものをすべて選択）

➤最も多い順（その他、無回答を除く）

- ① 「災害発生のおそれのある所を点検する」
- ② 「避難行動要支援者を把握しておく」
- ③ 「防災活動の啓発や避難情報の周知徹底」
- ④ 「防災用品などを備蓄する」
- ⑤ 「防災訓練や避難訓練などを実施する」

2 地域との関わりや地域活動について

(3) 実行できる手助け

3 分野 8 項目から選択

- 『現在している』で回答上位3位
 - ① 「話し相手になる」
 - ② 「買い物や近くまでの外出などにつきあう」
 - ③ 「家の修繕や家具の移動、庭の草刈りなど」

- 『できればしてあげたい』で回答上位3位
 - ① 「緊急時の看病や医者を呼ぶなど」
 - ② 「高齢者の見守りなどをする」
 - ③ 「話し相手になる」

- 『関心がない』で回答上位3位
 - ① 「食事づくりや掃除、洗濯などの家事」
 - ② 「家の修繕や家具の移動、庭の草刈りなど」
 - ③ 「子どもを預かったり見守りなどをする」

2 地域との関わりや地域活動について

(4) 参加について

4分野 1 1項目から選択 (①現在の参加状況)

- 『参加している』で回答が最も多いのは
 - ◆ 「町内会・自治会などの活動」

- 『過去に参加したことがある』で回答が最も多いのは
 - ◆ 「祭りや地域のイベントなどの行事」

- 『参加したことがない』で回答が最も多いのは
 - ◆ 「自主的なまちづくりの企画・立案活動」

- 『参加したくない』で回答が最も多いのは
 - ◆ 「老人クラブ活動」

2 地域との関わりや地域活動について

(5) 活発な活動のために大切なこと

10項目から選択（3つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「あいさつができる顔見知りの関係を広げる」
- ② 「住民同士で助けあえる関係をつくる」
- ③ 「気軽に集えるような場を用意する」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「地元の事業者と住民のつながりをもっと深める」
- ② 「新たに引っ越してきた人との関係づくりの強化」
- ③ 「交流の機会となる地域の行事をもっと増やす」

3 子ども・若者・高齢者のことなどについて

(1) 子どもたちが健やかに育つまちとなるためには

8項目から選択（2つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「地域の人が積極的に子どもに関わる」
- ② 「子どもの悪行に対する積極的指導」
- ③ 「子どもの危機には地域をあげて手助けする」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「子ども連れが困っていたら手助けをする」
- ② 「子どもを対象とした活動に積極的に関わる」
- ③ 「緊急の際に子どもを預かってくれる場がある」

3 子ども・若者・高齢者のことなどについて

(2) 子育てを支援するために今後必要なこと

1 4項目から選択（3つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「子どもが身近でのびのび遊べる環境の整備」
- ② 「子どもの一時的預かりの充実」
- ③ 「子育て家庭に対する支援や制度の充実」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「特に必要と思うものはない」
- ② 「子育てサークル・グループの育成」
- ③ 「子育て学習教室や講座の充実」

3 子ども・若者・高齢者のことなどについて

(3) 高齢者が自宅での生活を続けていくために必要な支援

9 項目から選択 (2つ以内選択)

➤ 回答上位3項目

- ① 「買い物や通院時などの介助や送迎」
- ② 「定期的な安否の確認」
- ③ 「緊急時に通院できる手段・連絡体制」

➤ 回答下位3項目 (その他、無回答を除く)

- ① 「簡単な日常生活への支援」
- ② 「認知症の人などを地域で支える体制づくり」
- ③ 「配食サービスなど、食事の提供」

3 子ども・若者・高齢者のことなどについて

(4) 今後特に力を入れるべき高齢者支援

19項目から選択（3つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「入所施設の充実」
- ② 「介護家庭に対する経済的支援」
- ③ 「生きがい活動の機会の拡大」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「特に力を入れるべきと思うものはない」
- ② 「介護教室の開催」
- ③ 「住まいに対する支援策の充実」

3 子ども・若者・高齢者のことなどについて

(5) 若年者増加のために重要な施策

4 分野 17 項目から選択

- 『大変重要』で回答が最も多いのは
◆ 「子育ての環境の充実」

- 『やや重要』で回答が最も多いのは
◆ 「良好な自然環境の保全」

- 『あまり重要でない』で回答が最も多いのは
◆ 「観光施設・イベントなどの充実」

- 『重要でない』で回答が最も多いのは
◆ 「大型商業施設の誘致」

4 諫早市のまちづくりについて

(1) 市政への市民意向の反映度合い

「十分反映されている」「ある程度反映されている」「あまり反映されていない」「まったく反映されていない」「わからない」「その他」の6項目から選択

➤ 最も多い回答順（その他を除く）

- ① 「わからない」
- ② 「あまり反映されていない」
- ③ 「ある程度反映されている」
- ④ 「まったく反映されていない」
- ⑤ 「十分反映されている」

4 諫早市のまちづくりについて

(2) 市民意向を反映させるために力を入れるべきこと

7項目から選択（2つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「事業計画に関する対話機会の充実」
- ② 「情報提供の機会の充実」
- ③ 「市民アンケート調査の実施」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「ワークショップなどへの参加機会の充実」
- ② 「パブリックコメントの実施」
- ③ 「市長との対話機会の充実」

4 諫早市のまちづくりについて

(3) 今後の居住意向

「ずっと住みたい」「どちらかといえば住みたい」「住みた
くない」「どちらかといえば住みたくない」「その他」の5
項目から選択

➤ 最も多い回答順（その他、無回答を除く）

- ① 「ずっと住みたい」
- ② 「どちらかといえば住みたい」
- ③ 「どちらかといえば住みた
くない」
- ④ 「住みた
くない」

4 諫早市のまちづくりについて

(4) 「諫早市らしさ」を感じ、愛着や誇りを持てるもの

20項目から選択（5つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「自然」
- ② 「いさはやのまつり」
- ③ 「史跡」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「イベント」
- ② 「福祉・医療」
- ③ 「子育て支援」

4 諫早市のまちづくりについて

(5) 諫早市の望ましい将来像

1 4項目から選択（3つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「生活・福祉のまち」
- ② 「安全・安心なまち」
- ③ 「商業のまち」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「情報環境の整ったまち」
- ② 「観光のまち」
- ③ 「環境・景観のまち」

4 諫早市のまちづくりについて

(6) 九州新幹線西九州長崎ルートが完成した後のまちづくりに期待すること

「交流人口の増加、宿泊施設などの整備」「全国的なスポーツ大会等の誘致」「特産品の新たな市場、流通の拡大」「物流・流通拠点や新たな企業などの誘致」「市街地の形成や整備」「大学・専門学校や研究開発拠点などの誘致」「その他」の7項目から選択

➤ 最も多い回答上位3項目（その他を除く）

- ① 「交流人口の増加、宿泊施設などの整備」
- ② 「市街地の形成や整備」
- ③ 「物流・流通拠点や新たな企業などの誘致」

まちづくりアンケート (東京諫早会) の概要

➤ 調査対象・抽出法等

項目	内容
調査対象	東京諫早会会員
抽出法	東京諫早会総会出席者
調査方法	東京諫早会総会において 配布・回収
調査時期	平成26年10月
配付数	114
回収数	74
回収率	64.9%

1 諫早市に関する情報や現状などについて

(1) 諫早市に帰る頻度

10項目から選択

➤ 回答上位3項目

- ① 「年に1～2回」
- ② 「最近2～3年の間に1回」
- ③ 「最近4～5年の間に1回」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「離れてから一度も帰っていない」
- ① 「年に5回以上」
- ③ 「10年以上帰っていない」

1 諫早市に関する情報や現状などについて

(2) 諫早市に関する情報の入手方法

1 4項目から選択（あてはまるものすべてを選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「実家、親戚」
- ② 「諫早市に住む友人、知人」
- ③ 「東京諫早会、長崎県人会など」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「企業等からのダイレクトメール」
- ② 「ポスター、パンフレット」
- ③ 「特に情報を得ていない」

1 諫早市に関する情報や現状などについて

(3) 今後ほしい情報

9項目から選択（あてはまるものすべてを選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「観光情報」
- ② 「特産品情報」
- ③ 「市政情報」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「Uターン情報」
- ② 「住まいの情報」
- ③ 「歴史・文化情報」

1 諫早市に関する情報や現状などについて

(4) 「自分のまち」としてどの程度愛着を感じているか

「とても愛着を感じている」「まあまあ愛着を感じている」「あまり愛着を感じていない」「愛着を感じていない」「どちらともいえない」「その他」の6項目から選択

➤ 最も多い回答順（その他、無回答を除く）

- ① 「とても愛着を感じている」
- ② 「まあまあ愛着を感じている」
- ③ 「あまり愛着を感じていない」
- ③ 「どちらともいえない」

1 諫早市に関する情報や現状などについて

(5) 「諫早市らしさ」を感じ、愛着や誇りを持てるもの

2 0項目から選択（5つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「史跡」
- ② 「自然」
- ③ 「銘産品」

➤ 回答下位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「生涯学習・文化施設」
- ② 「福祉・医療」
- ③ 「イベント」

2 諫早市に関する将来の方向性について

(1) 将来、諫早市に帰って住みたいと思うか

「できるだけ早い時期に諫早市に帰って住みたい」 「いずれ諫早市に帰って住みたい」 「帰って住みたいとは思わない」 「わからない」 「その他」の5項目から選択

➤ 最も多い回答順（その他、無回答を除く）

- ① 「わからない」
- ② 「帰って住みたいとは思わない」
- ③ 「いずれ諫早市に帰って住みたい」

2 諫早市に関する将来の方向性について

(2) 若年者増加のために重要な施策

4分野17項目から選択

- 『大変重要』で回答が最も多いのは
◆ 「企業誘致等による雇用の確保」

- 『やや重要』で回答が最も多いのは
◆ 「市民活動の充実」

- 『あまり重要でない』で回答が最も多いのは
◆ 「良好な住宅・土地の提供」

- 『重要でない』で回答が最も多いのは
◆ 「大型商業施設の誘致」

2 諫早市に関する将来の方向性について

(3) 諫早市の望ましい将来像

1 4項目から選択（3つ以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「歴史と伝統文化の息づくまち」
- ② 「生活・福祉のまち」
- ③ 「交流・流通のまち」

➤ 回答下位3項目

- ① 「情報環境の整ったまち」
- ② 「安全・安心なまち」
- ③ 「環境・景観のまち」

2 諫早市に関する将来の方向性について

(4) 九州新幹線西九州(長崎)ルートが完成した後のまちづくりに期待すること

「交流人口の増加、宿泊施設などの整備」「全国的なスポーツ大会等の誘致」「特産品の新たな市場、流通の拡大」「物流・流通拠点や新たな企業などの誘致」「市街地の形成や整備」「大学・専門学校や研究開発拠点などの誘致」「その他」の7項目から選択

➤ 最も多い回答上位3項目（その他、無回答を除く）

- ① 「交流人口の増加、宿泊施設などの整備」
- ② 「特産品の新たな市場、流通の拡大」
- ③ 「物流・流通拠点や新たな企業などの誘致」

2 諫早市に関する将来の方向性について

(5) 市外からみた課題

48項目から選択（10個以内選択）

➤ 回答上位3項目

- ① 「農作物のブランド化」
- ① 「中小企業、地場産業の育成・支援」
- ① 「商店街の賑わいの創出」
- ① 「高齢者の社会参加や生きがいづくり」

➤ 回答下位3項目

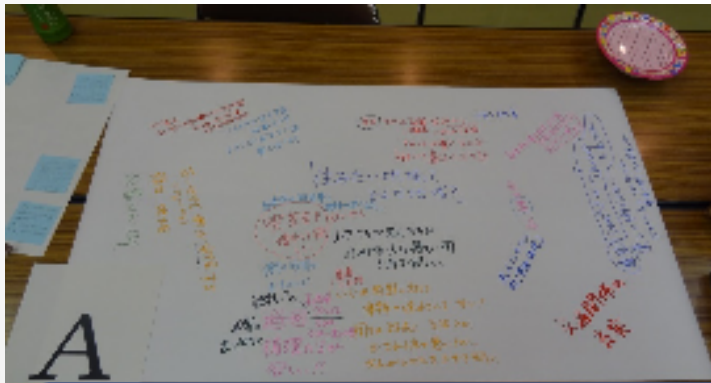
- ① 「人権を守るための取組」
- ② 「行財政改革への取組」
- ③ 「ごみ減量化と資源リサイクルへの取組」

まちづくり市民ワークショップの概要

▶ 参加対象・抽出法等

項目	内容
参加対象	15歳以上で市内に在住、在勤、在学者でまちづくりに関心のある市民40人
抽出法	アンケート調査回答による応募者及び市報・ホームページによる応募者総数から、地域性及び年齢性を考慮し、無作為抽出
開催方法	第1回 ワールド・カフェ型式 第2回 ワークショップ型式
実施日	第1回 平成26年11月16日(日) 第2回 平成26年12月14日(日)
参加実績	第1回 30名 第2回 23名

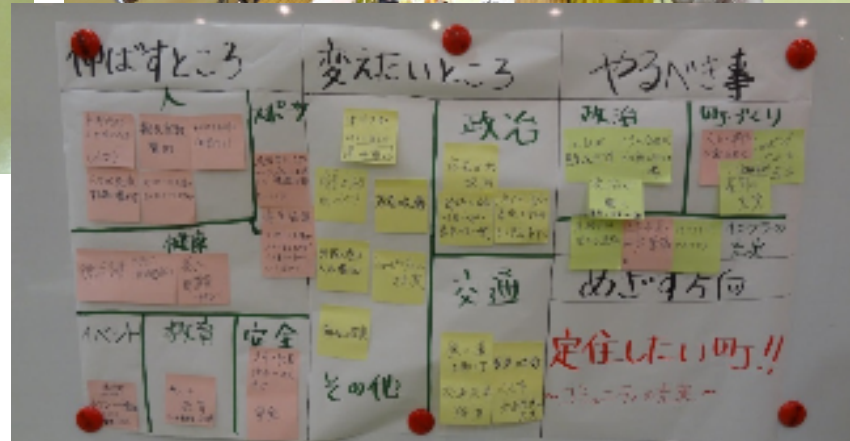
ワールド・カフェ



※ワールド・カフェとは、1995年に開発・提唱された対話の手法。

話し合いたいテーマを設定し、そのテーマについて自由に、カフェでリラックスして話すかのように、会場には、音楽が流され、茶菓子等が並べられるなど、和やかな憩いの場という雰囲気を出すことにより、アイデアを出し合うことができ、様々な分野で活用されている。

まちづくり市民ワークショップ



※「ワークショップ」とは、参加者が共同作業の中で知恵を出し合い、手を動かしてある成果を創造する集まりのこと。

普通の会議では、議長が議事を進行し、参加者が意見を述べて、多数決を取ってというふうに進行するが、「ワークショップ」では、すべての参加者が自由な雰囲気の中で意見を出し、まとめあげることを目標としている。

まちづくり市民ワークショップの主な成果

- ・名水百選に選ばれている高来町の水を伸ばしたい
- ・本野温泉街の活性化
- ・諫早の良い所の絵（写真）入り標識を立ててPRしてほしい。
- ・V・ファーレンのホームとして
- ・農産物のブランド化

伸ばすところ

やるべきこと

- ・JR諫早駅にできるビルに商業施設、地元商店街の店、映画館等を誘致する。
- ・大企業を誘致する。税を安く等市にPRを含め努力してもらう。
- ・公共交通機関のバリアフリー化
- ・他地域から人が来る教育機関（国際的に）専門学部等を考える。

- ・商店街（大型ショッピングモールや映画館が欲しい）
- ・道路整備（2車線化）本野地区
- ・大村～諫早間にJRの駅を
- ・川の汚れ（ゴミ・雑草）
- ・若者が定住するよう本社企業の誘致

変えたいところ

めざす方向

- ・今いる若者や他の地域からも来て定住してもらえるような魅力的な町づくり

A班

まちづくり市民ワークショップの主な成果

- ・市街地から人を呼び込む（人口）
- ・観光客数増加
- ・人々が交流する場を増やす
- ・町内に古民家が多くあるどう生かすか
- ・スポーツ広場が少ない！！昔とすれば人の集まりが少ない もっと広げたい

伸ばすところ

やるべきこと

- ・いろんな世代での話し合いの場
- ・人口の減少に歯止めを
- ・ショッピングモールを造る
- ・雇用の充実
- ・道路をもっと進める道作り
- ・下水道の100%整備

- ・特色ある町づくり
- ・福祉の充実
- ・ショッピングモールの充実
- ・諫早市を外部から見ている人の意見を大いに聞く
- ・電車の本数、バス等交通機関の充実

B班

変えたいところ

めざす方向

定住したい町！！

～コミュニティの充実～

まちづくり市民ワークショップの主な成果

- 人とのつながり、地域とのつながり
- 農産物のブランド
- 産業（企業）の誘致
- 親しみのある言葉（方言）
- 昔ながらの文化・芸能の伝承
- 子育てしやすい街

伸ばすところ

やるべきこと

- 小学校などの空き教室の利用
- みんなで作る地域福祉の充実
- アーケード街のもりあげ
- 道の駅を作ってほしい。
- 子供からお年寄りまで安心して住める街づくり（コミュニケーション）（医療の充実）

- 若い人たちが定住できるよう大学の誘致
- 世代間の交流
- 人口減
- 映画館などの文化施設が少ないので文化的イベントを増やす
- 道路・交通網の充実

C班

変えたいところ

めざす方向

市民が主体となって
子供から高齢者が安心
してくらせる町
諫早

まちづくり市民ワークショップの主な成果

- ・自然が多い
- ・商店街の活性化
- ・便利な高速インターチェンジ
- ・湾岸道路の使い道
- ・仕事をする場所
- ・親子で遊べる場所

- ・駅前商店街を活性化すること。
- ・遊園地が少ない。
- ・スタバが欲しい
- ・若い人が遊ぶ所がない
- ・大型店舗がない
- ・荒れた土地を利用する。

伸ばすところ

やるべきこと

- ・企業誘致
- ・情報の発信
- ・子どもの医療費を無料へ13才まで
- ・テーマパークをつくる。
- ・スポーツ施設の充実
- ・若者が子育てしやすい環境

D・E班

変えたいところ

めざす方向

人が集まる、生き甲斐のある街 諫早！